

第 1 0 石油コンビナート等防災区域

第10 石油コンビナート等防災区域

1 位置図(R5.4.1)



2 県の防災対策

- ア 広島県石油コンビナート等防災本部幹事会の開催（毎年度）
- イ 広島県石油コンビナート等防災計画の修正（毎年度）
- ウ 石油コンビナート等総合防災訓練の実施（隔年）

近年の実施状況は次のとおりである。昭和44年の訓練開始以来、平成30年は第24回である。

（※直近では令和3年度に福山地区で開催予定であったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。）

平成30年11月4日	大竹地区
平成28年10月25日	江田島地区
平成26年10月29日	福山地区
平成24年10月30日	大竹地区
平成22年11月26日	能美地区
平成20年11月21日	福山地区
平成18年10月31日	大竹地区

エ 防災本部の協議会設置

福山・笠岡地区については岡山県と、また、岩国・大竹地区については山口県と防災本部の協議会を設置し、防災計画の修正及びその実施の推進に当たっている。

3 事業所の防災対策

次の2地区に特別防災区域協議会が設置され、活発に活動している。

岩国・大竹地区 昭和53年6月1日設置

福山・笠岡地区 昭和58年10月5日設置（昭和63年4月1日に「福山地区」から名称変更）

4 広島県の特別防災区域の概要

（令和5年4月1日現在）

区域名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	計
指定年月日	昭和62年3月27日	昭和51年7月9日	昭和51年7月9日	昭和51年7月9日	—
消防機関名	福山地区消防組合 消防局	江田島市消防本部	江田島市消防本部	大竹市消防本部	3
市町村名	福山市	江田島市	江田島市	大竹市	3
区域面積 (万㎡)	941	8	39	239	1,227
特定事業所	5	1	1	5	12
レイアウト 事業所	・(株)JFE サンソセンタ ー福山工場 計 1	—	—	・三菱ケミカル(株)広島 事業所 ・(株)ダイセル大竹工場 ・三井化学(株)岩国大竹 工場 計 3	4
第1種 事業所	・JFE スチール(株)西日 本製鉄所(福山地区) ・瀬戸内共同火力(株) 福山共同発電所 ・ヤスハラケミカル(株) 福山工場 計 3	・伊藤忠エネクス(株) 江田島ターミナル 計 1	・鹿川ターミナル(株) 計 1	—	5
第2種 事業所	・日本化薬(株)福山工場 計 1	—	—	・日本製紙(株)大竹工場 ・大竹明新化学(株) 計 2	3
石油の貯蔵 取 扱 量 (千キロリットル)	101	74	651	193	1,019
高圧ガスの処 理 量 (十 万立方メートル)	710	—	—	125	835
特別防災区域 協議会の有無	有	無	無	有	—

5 石油コンビナート等事故件数

年	地区名	福山・笠岡 (福山地区のみ)	江田島	能美	岩国・大竹 (大竹地区のみ)	合計	事故種別			
							火災	爆発	漏洩	その他
平成 25年	件数				7	7				
	死傷				傷1	傷1	1		6	
平成 26年	件数				12	12	4		6	2
	死傷									
平成 27年	件数	1			10	11	4		7	
	死傷									
平成 28年	件数				11	11	1		10	
	死傷									
平成 29年	件数				7	7	2		5	
	死傷									
平成 30年	件数	4			7	11	6		4	1
	死傷				傷1	傷1				
平成 31年	件数				11	11	3		7	1
	死傷				傷1	傷1				
令和 2年	件数				9	9	2		7	
	死傷									
令和 3年	件数				8	8	1		7	
	死傷				傷1	傷1				
令和 4年	件数				9	9	6		2	1
	死傷									
合計	件数	5	0	0	91	96	30		61	5
	死傷	0	0	0	死0傷4	死0傷4				

6 最近の事故の状況

令和4年の石油コンビナート等の事故は9件である。

平成25年から令和4年までの最近10年間で石油コンビナート等の事故は96件発生している。これを事故種別で見ると図のとおり、火災及び漏洩事故がそのほとんどを占めている。

